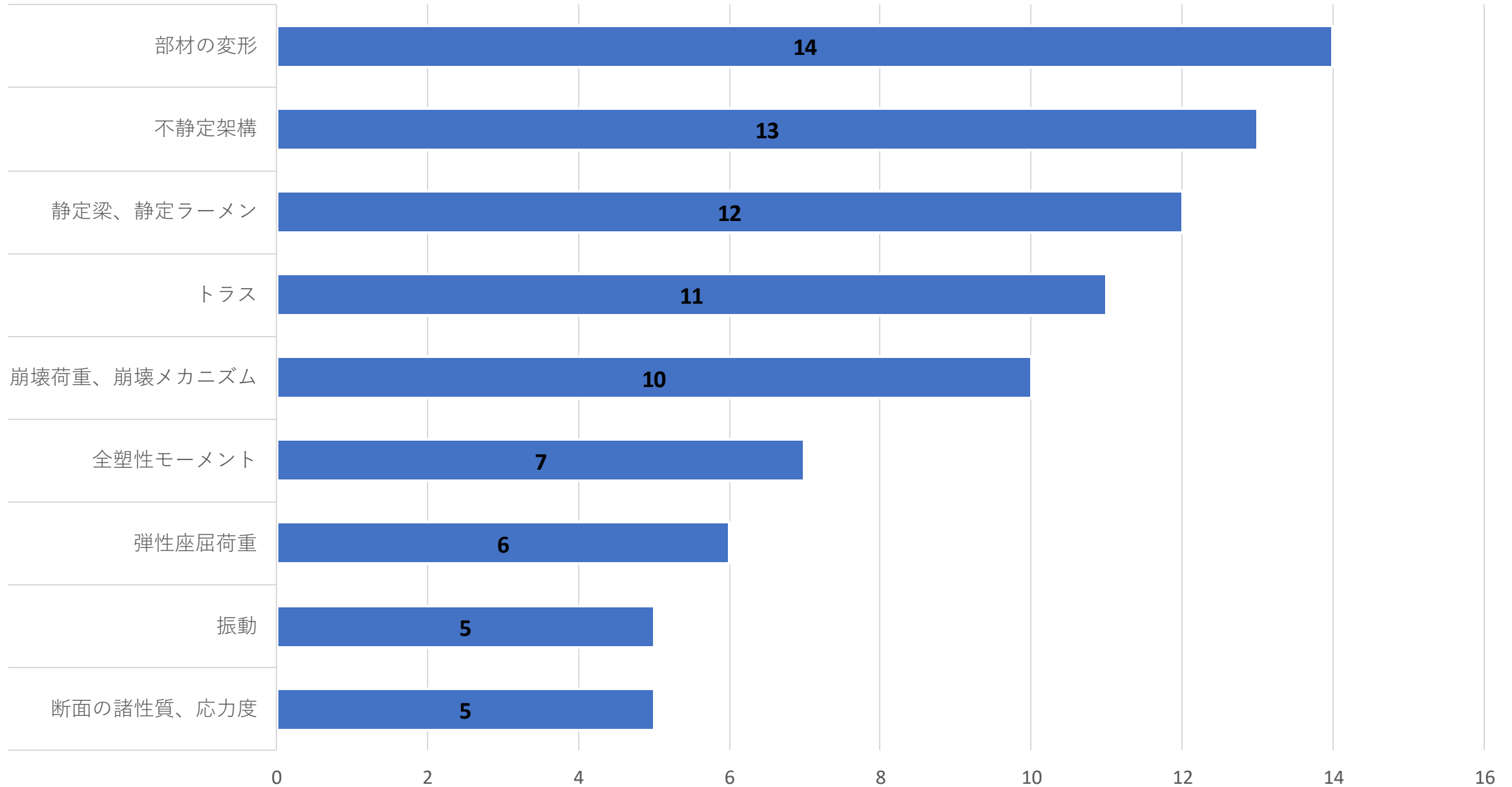


# 「力学計算塾」 不静定架構の問題攻略 (全4回)

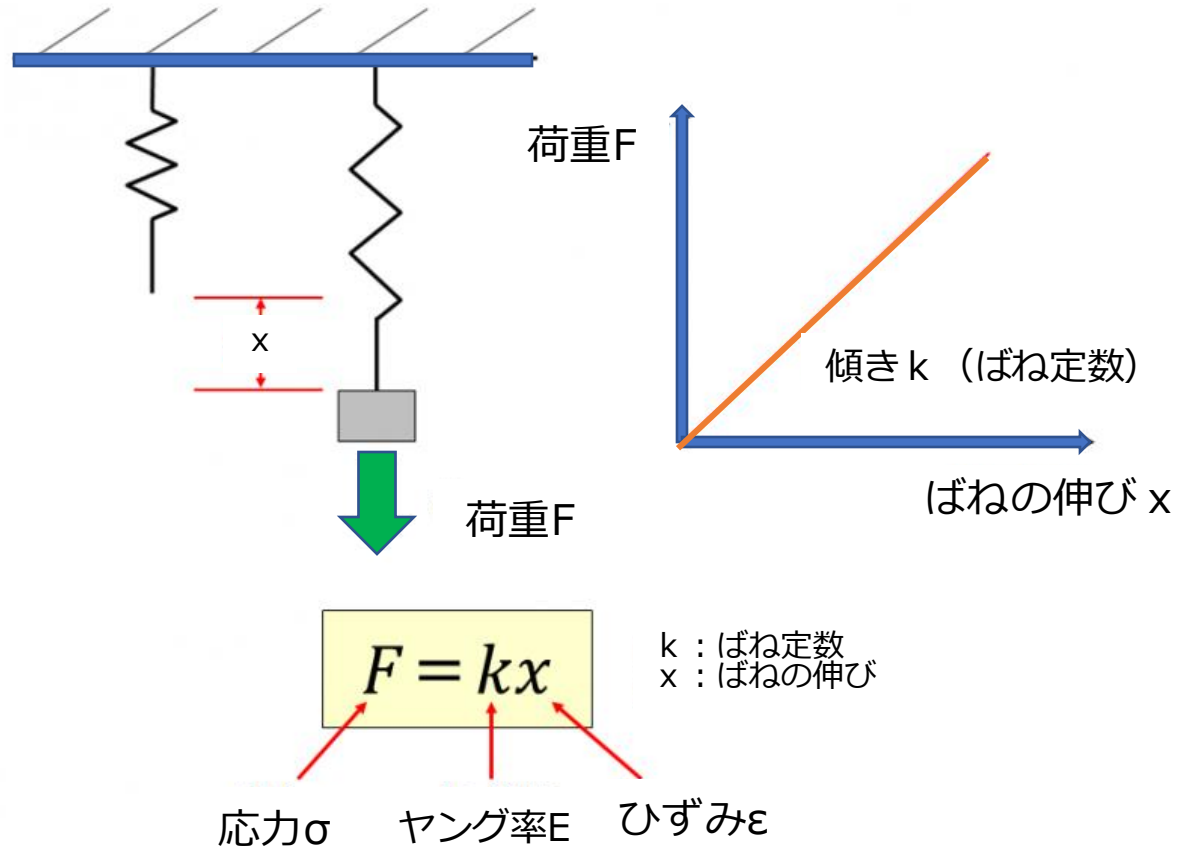
1. 不静定架構の基礎解説、水平剛性の考え方、水平剛性を用いて解く問題
2. 水平剛性を用いて解く問題、筋かい付きラーメン架構の問題、令和6年の問題
3. 曲げモーメント図を基に解く問題、正しい曲げモーメント図を選ぶ問題
4. 正しい曲げモーメント図、せん断力図を選ぶ問題、令和6年の問題

力学問題出題傾向（平成24年～令和6年）



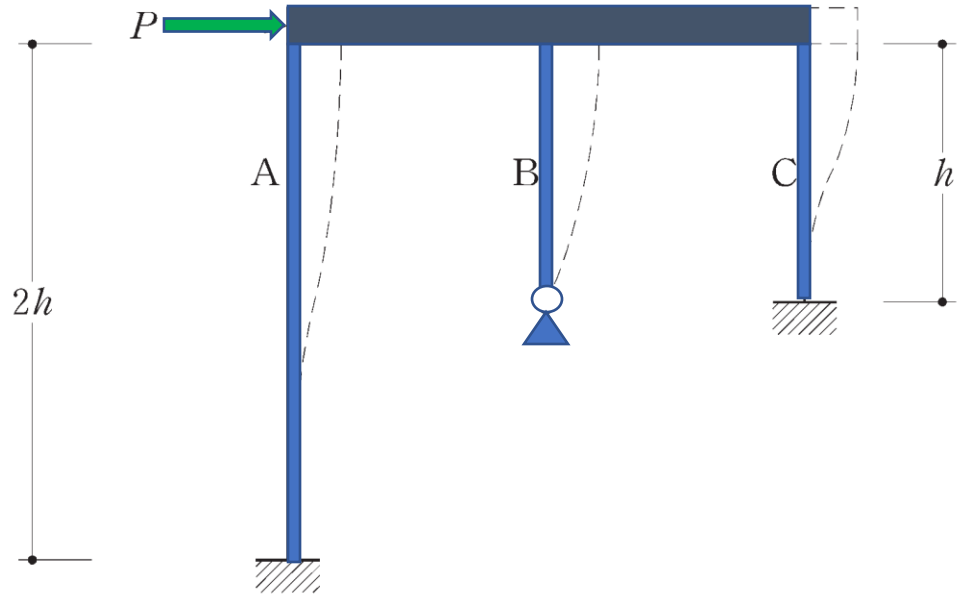
# フックの法則

ばねの伸びと弾性限度以下の荷重は正比例する



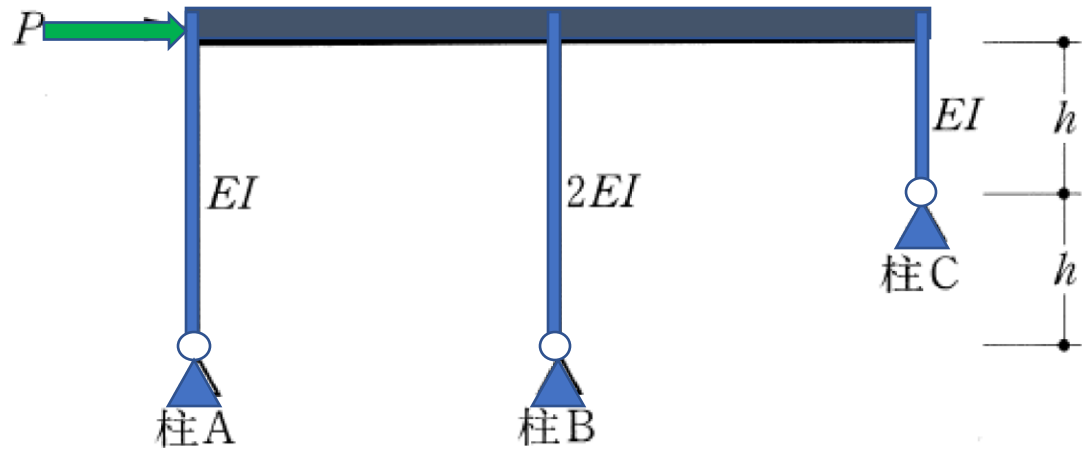
H26-No6

水平力Pが作用する骨組みにおいて、柱A,B,Cの水平力の分担比 $Q_A : Q_B : Q_C$ を求める  
条件：梁は剛体、柱はすべて等質等断面



H23-No3

水平力Pが作用する場合、柱A,B,Cに生じるせん断力QA、QB、QCの比を求める  
条件：梁は剛体、柱はすべて等質等断面曲げ剛性はEI又は2EI



R02-No3

柱脚の支持条件が異なる3つのラーメンに水平荷重Pが作用する場合、柱A,B,Cに生じるせん断力 $Q_A, Q_B, Q_C$ の  
大小関係を求める

条件：梁は剛体、柱はすべて等質等断面

